

令和5年10月2日

関係医療機関 各位

新潟市民病院  
院長 大谷 哲也  
血液内科部長 新國公司

当院血液内科の今後の診療体制について（お願い）

秋晴の候、先生方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、新潟市民病院の運営につきまして平素より格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当院血液内科におきましては、今年度にて専門医が退職することから現状の診療体制の維持が困難となることが予想されます。今年度後半から、来年度新体制での運用が軌道に乗るまでの当面の間、外来患者数、入院病床数の削減をせざるを得ない状況をご理解頂きたくお願い申し上げますと共に、今後下記の2項目につきましてご協力お願い申し上げます。

- 1) 新患者の受け入れ枠の縮小に関してのご協力
- 2) 当院血液内科外来通院中で状態の安定している患者の逆紹介の受け入れ

なお、新体制が軌道に乗り、診療体制が整いましたら新患枠の拡大、病床数の増床行い、今まで以上に地域医療へ貢献すべく努力して参りますのでご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、地域医療室病診連携までご連絡頂ければ幸甚です。

新潟市民病院 患者総合支援センター  
地域医療室 病診連携  
〒950-1197 新潟市中央区鐘木 463-7  
TEL : 025-281-5151 (内線 1068)  
FAX : 025-281-5471